

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(介保)介護保険一般管理事務	会計名称	介護保険特別会計			担当課	長寿介護課	
		予算科目	1 款 1 項 1 目	事業番号	8000	所属長名	野間美幸	
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)					担当責任者名	山本定伸	
法令根拠等	介護保険法					実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践						【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	介護保険事業に係る総務管理費							
事業の対象	65歳以上の第1号被保険者並びに第2号被保険者				事業の目的	介護保険事業に係る人件費等であり、事業の適切な運営を行うことにより高齢者福祉に寄与する。(介護保険サービスの基盤整備)		
事業の内容(整備内容)	介護保険法の規定による介護保険(加齢による心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、介護、機能回復訓練等の管理、その他の医療を要する者等について必要な保健医療サービス)を行うための一般管理事務				昨年度の課題に対する具体的な改善策	AIケアプラン導入等事業を実施した結果、AIが自立支援・重度化防止の推進及び介護給付費の適正化に資する手段の一つとして、検討の余地があることを認識することができた。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績
直接事業費	21,405	9,338	32,316	0	0	39,040	予算現額	千円	22313	9338	48654	41654
財源内訳						594						
国庫支出金	1,368	0	594	0	0	3,368						
県支出金		5,404	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		3	32,316	0	0	32,316	執行済額	千円	21405	9338	2535	39040
一般財源	20,037	3,931	△594	0	0	2,762						
職員の人工(にんく)数	0.00	0.52				0.52	予算執行率	%	95.9	100	5.2	93.7
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841						
※ 直接事業費+人件費	21,405	13,415				43,117						
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		一部補助金							
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	5年間の合計		
					45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	225,000		
成果指標	指標	予算執行率	単位	⇒	区分年度	前年度	3年度	4年度	目標 毎年度			
			%		目標	100	100	100	100			
	指標設定の考え方	人件費等の総務管理費であることを考慮し、適正な予算計上及び執行管理を努めることとし予算執行率を指標とする。			実績	95.9	93.7					
	指標で表せない効果	なし										

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		審議会やプロポーザルを予定しており、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めつつ、計画通り進める必要がある。														
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が	B	事業成果・工夫した点	第8期介護保険事業計画において施設整備を予定しており、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めつつプロポーザルを実施し、迅速に運営事業候補者を選定した。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が						B
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3								
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		3	合計点が	B					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が				B				
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1							3			合計点が
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が	B							
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3				合計点が	B					
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1							3	合計点が	B		
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A						
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4				合計点が	A				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1							4	合計点が	A	
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A							
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3				合計点が	A					
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1							3	合計点が	B		
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が	B								
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3				合計点が	B						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1							3	合計点が	B			
所属長の課題認識	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 介護保険制度の円滑な運営のために必要な管理的業務である。															
	介護保険制度の円滑な運営のため継続が必要である。															

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	